

Unit 1 Lesson 1	言語材料	思考・判断・表現
初めての食事	(褒める、勧める、断るときの表現)	<ul style="list-style-type: none">・話す（やり取り）：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりできる。また、勧誘内容を理解し、提案を断ったりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。・書く：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を褒めたり、物事を勧めたりできる。また、勧誘内容を理解し、提案を断ったりして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 2	言語材料	思考・判断・表現
道に迷う	(提案する、依頼する、道順を説明するときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）：相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、物事を提案したり、依頼したりできる。また、相手にわかりやすく道順を説明するなどして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・書く：相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、物事を提案したり、依頼したりできる。また、相手にわかりやすく道順を説明するなどして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 3	言語材料	思考・判断・表現
人物紹介	(身近な人を紹介する、聞き手や読み手の注意を引くときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）： ・話す（発表）：相手の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、1つのテーマに沿って、身近な人を紹介したり、テーマに関連性を持たせたりできる。また、聞き手の注意を引いたりして、自分の考えや気持ちなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えることができる。 ・書く：相手の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、1つのテーマに沿って、身近な人を紹介したり、テーマに関連性を持たせたりできる。また、読み手の注意を引いたりして、自分の考えや気持ちなどを、書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 4	言語材料	思考・判断・表現
体調が悪い	(体調を伝える、体調を尋ねる、指示・アドバイスをするときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、現在の体調・具体的な症状などを伝えることができる。また、相手の立場や状況を理解し、具体的な返答がしやすい形で、体調を尋ねたり、指示・アドバイスを提示したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す（発表）： ・書く：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、現在の体調・具体的な症状などを伝えることができる。また、相手の立場や状況を理解し、具体的な返答がしやすい形で、体調を尋ねたり、指示・アドバイスを提示したりして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 5	言語材料	思考・判断・表現
買い物	(描写する、相づちを打つときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、わかりやすく物事を描写することができる。また、文脈に応じて、適切な表現で相づちを打ったりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す（発表）： ・書く：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、わかりやすく物事を描写することができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 6	言語材料	思考・判断・表現
行ってみた い場所	(希望を述べる、理由を述べる時の表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り) : ・話す(発表) : ・書く : 相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、具体的かつ一貫した繋がりを持たせ希望を述べる事ができる。また、相手が納得できるよう論理を一貫させて理由を述べたりして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えたりすることができる。

Unit 1 Lesson 7	言語材料	思考・判断・表現
イベントに誘われる	(誘う、誘いを受ける、誘いを断るときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、計画などの魅力を伝えて誘ったり、計画などに対する期待感を伝えたりすることができる。また、誘いを受けたり、相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断ったりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す（発表）： ・書く：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、計画などの魅力を伝えて誘ったり、計画などに対する期待感を伝えたりすることができる。また、誘いを受けたり、相手に配慮した形で理由を述べて誘いを断ったりして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 8	言語材料	思考・判断・表現
スクールカウンセラーに相談	(状況を説明する、手助けを申し出る、助言・提案をする、お礼や感謝を伝えるなどの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、状況を整理して説明したり、手助けを申し出たりすることができる。また、助言・提案をしたり、お礼や感謝を伝えたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す（発表）： ・書く：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、状況を整理して説明したり、手助けを申し出たりすることができる。また、助言・提案をしたり、お礼や感謝を伝えたりして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 9	言語材料	思考・判断・表現
お気に入り を紹介	(映画や本のあらす じを要約する、登場 人物などを紹介す る、感想や批評を述 べるときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り) : ・話す(発表) : 相手の知識や発言を理解し、適切な表現を用いて、あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり、内容に関連する感想や批評を述べたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えている。 ・書く : 相手の知識や発言を理解し、適切な表現を用いて、あらすじなどを順序だてて要約して紹介したり、内容に関連する感想や批評を述べたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを、読み手にわかりやすく書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 10	言語材料	思考・判断・表現
待ち合わせに遅刻	(謝る、許す、励ますときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）：相手の状況を理解し、適切な表現を用いて、具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えることができる。また、相手を許す気持ちを伝えたり、相手を励ましたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す（発表）： ・書く：相手の状況を理解し、適切な表現を用いて、具体的な内容や理由を添えて謝罪の気持ちを伝えることができる。また、相手を許す気持ちを伝えたり、相手を励ましたりして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 11	言語材料	思考・判断・表現
家庭でのディスカッション	(共感を述べる、残念な気持ちを述べる、解決策を提案するときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り)：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、共感〔賛成・反対〕を述べたり、残念に思う気持ちを伝えたりすることができる。また、相手の抱える問題に対する解決策を提案したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す(発表)： ・書く：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、共感〔賛成・反対〕を述べたり、残念に思う気持ちを伝えたりすることができる。また、相手の抱える問題に対する解決策を提案したりして、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 1 Lesson 12	言語材料	思考・判断・表現
英字新聞に 投稿	(要望や主張を述べる、理由を述べるときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り) : ・話す(発表) : ・書く:相手の意見や立場を理解し、適切な表現を用いて、要望や主張[自身の意見]を述べたり、要望や主張をサポートする理由を述べたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 1	言語材料	思考・判断・表現
クラスでデ ィベート①	(理由を述べる、例 を挙げるときの表 現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を説得するために自説を補強する理由を述べたり、自説に合った例を挙げたりすることができる。また、考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す（発表）： ・書く：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、相手を説得するために自説を補強する理由を述べたり、自説に合った例を挙げたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 2	言語材料	思考・判断・表現
クラスでデ ィベート②	(相手の意見に反駁 する、相手の意見を 引用するときの表 現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り)：相手の意見を理解し、適切な表現を用いて、反駁したり、相手の発言を引用したりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。 ・話す(発表)： ・書く：相手の意見を理解し、適切な表現を用いて、反駁したり、相手の発言を引用したりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 3	言語材料	思考・判断・表現
経験談のスピーチ	(できごとを生き生きと描写する、経験からアドバイスをするときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）： ・話す（発表）：場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、できごとを生き生きと描写したり、自分の経験に基づくアドバイスをしたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えることができる。 ・書く： 場面や状況を理解し、適切な表現を用いて、できごとを生き生きと描写したり、自分の経験に基づくアドバイスをしたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを、書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 4	言語材料	思考・判断・表現
遊びやスポーツを紹介	(ルールや手順を順序立てて説明する、聞き手や読み手の知識に合わせて説明するときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り) : ・話す(発表) : 相手の理解に配慮し、ルールや手順を順序立てて説明したり、聞き手の知識に合わせて説明したりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えることができる。 ・書く : 相手の理解に配慮し、ルールや手順を順序立てて説明したり、読み手の知識に合わせて説明したりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 5	言語材料	思考・判断・表現
日本を PR	(事実と意見を区別して述べる、文化や習慣を説明するときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す（やり取り）： ・話す（発表）：事実と意見を区別して述べたり、相手の認識に配慮し、客観的に説明したりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えることができる。 ・書く：事実と意見を区別して述べたり、相手の認識に配慮し、客観的に説明したりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを、書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 6	言語材料	思考・判断・表現
物語の両面を伝える	(利点と欠点を述べる、話題を発展させる、話題を変えるとき表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り) : ・話す(発表) : ・書く: 適切な表現を用いて、利点と欠点の両方を述べたり、話題を発展させたり、ディスコースマーカーを適切に用いて話題を変えたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 7	言語材料	思考・判断・表現
読み手を納得させる	(自分の主張の理由・根拠を説明する、理由を要約して述べるときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り) : ・話す(発表) : ・書く : 適切な表現を用いて、相手が納得できるように、自分の主張の理由・根拠を説明したり、相手の意見を理解し、理由を要約して述べたりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。

Unit 2 Lesson 8	言語材料	思考・判断・表現
読み手を説得する	(人の発言を直接引用する、条件を出して意見を述べる、説得するときの表現)	<ul style="list-style-type: none"> ・話す(やり取り) : ・話す(発表) : ・書く:相手の意見や主張を理解し、適切な表現を用いて、自分と他者の意見や発言を区別してそれを引用したり、条件を出して意見を述べたり、相手を説得したりすることができる。また、自分の考えや気持ちなどを書いて伝えることができる。